

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第173号

発行：令和5年6月1日



大城孝蔵



當山久三



松岡政保



金武町偉人の像。(左から) フィリピンの気候風土に合わせ半ズボンのフィリピン移民の父 大城孝蔵(上ヌ毛公園)、「いざ行かむ、我等の家は五大州」と読み傍らに地球儀の海外移民の父 當山久三(雄飛の森)、左手には手袋を握りモーニングコート正装姿の第4代琉球行政主席 松岡政保(オランダ森公園)。

主な内容

- 一般質問 P 2～16
- 伊藝菊博 P 2 / 山里 均 P 3 / 伊藝直樹 P 4 / 吉野 潤 P 5 / 與那城直也 P 6
- 仲村広美 P 7 / 外間慎仁 P 8 / 松田健人 P 9 / 池原政文 P 10 / 与儀実栄 P 11
- 大城一之 P 12 / 崎浜秀幸 P 13 / 仲間トム P 14 / 前田健次 P 15 / 大城政敏 P 16
- 令和5年第2回(3月)定例会 / 令和5年第3回(3月)臨時会
- 令和5年第4回(4月)臨時会等 P 17～22

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT 098 - 968 - 2292

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん(均霑)とは…「均しく霑う」という意味で町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号の際に命名しました



令和5年第2回(3月)定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝菊博 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

水路管理

伊藝議員 シオサキバル(塩先原)のマンション隣水路は大雨で法面が崩れているが対策方法は。

仲間一町長 流水を阻害しているコンクリート構造物の撤去及び定期的な雑木等の伐採、法面の保護を実施し、適正な維持管理に努めていく。

伊藝議員 雑木や草木が引っかかって、氾濫していると考えるのが現場は見たか。

伊藝剛建設課長 一部法面が少し浸食されている。

伐採も兼ねて、現場を確認しながら浸食されている部分については対策を施していく。



草木が詰まっている屋嘉塩先原水路

交通安全対策

伊藝議員 町内のハンパ設置状況は。

町長 並里区2か所、金武区1か所、伊芸区5か所、屋嘉区8か所の計16か所に設置している。

伊藝議員 高速道路工事以前から国道329号が渋滞しており伊芸・屋嘉の区

内を通る車が多いため設置をしてほしいが。

知念久総務課長 必要な箇所を調査し、地域の声や区長の意見も聞きながらどの場所が効果的なのか踏まえた上で検討していく。

伊藝議員 カーブミラーの設置状況は。

町長 新たに整備された道路や各地区からの要望に基づき設置をしており、令和3年度に9基の新設、7基の修繕、4年度に4基の新設、2基の修繕を行っている。

伊藝議員 町内小・中学校の交通安全指導状況は。

比嘉貴一教育長 登校時に校長、職員、児童会、民生児童委員、PTA、地域の方々で横断歩道や校門前であいさつ運動を行いながら児童・生徒の安全を確認する見守り活動を行っている。

伊藝議員 各小学校、中学校で使用している電子黒板の利用頻度は。

教育長 各教室に設置し

た全ての電子黒板にデジタル教科書を導入しており、授業の際はデジタル教科書を活用しているほか、教育コンテンツや教職員・児童・生徒が自ら作成した教材や資料等を活用した学習を実施している。

伊藝議員 令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用努力義務となっているが子ども達に、ヘルメット着用する推進指導は。

與那城樹 学校教育課長 春の交通安全運動でヘルメットの着用については推進、指導していきたいと考えている。

農地粗大ゴミ撤去

伊藝議員 令和4年3月定例会にて一般質問したが屋嘉区農地にトン袋が現在も多数放置され、近隣農地への影響が懸念される。

その時の答弁では中部保健所と連携を図っていくとのことだったがその後の進

捗状況は。

町長 産業廃棄物等の遺棄者に対し適正処分を行うよう町・沖縄県中部保健所・遺棄者の三者立会いの下、指導を行っており、一部草刈り、分別、清掃等が実施している状況を確認している。併せて、令和5年3月下旬を目前に三者立会いの上、処分状況を現地確認する予定となっている。



屋嘉区農地へ放置されているトン袋

伊藝議員 周辺の農地に影響なかったか。

伊芸英明 住民生活課長 現状を見たところ雑木等は伐採ができていますが中部保健所と指導等も行っていく。



山里 均 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

各地区公民館の照明をLED化に切り替える取組み

山里議員 電気料金が5月以降の値上げも予想され、指定管理者である各地区公民館の照明をLED化することによって負担軽減の取組みが必要と思うが、LED化へ切り替える考えはないか。

比嘉貴一 教育長 各地区公民館では照明のLED化を進めている。(下表のとおり)

今後も補助メニューを活用して地区公民館施設の改修を進めながら照明のLED化を図っていく。

各地区公民館、金武公会堂のLED化の状況

中川地区公民館	ロビーの一部
並里地区公民館	体育館、事務室、ロビー、2階学習室
金武地区公民館	学習室
金武公会堂	ロビーの一部
伊芸地区公民館	体育館、事務室の一部、調理室
屋嘉地区公民館	ロビーの一部、体育館(令和5年度実施)



LED化した伊芸地区公民館の調理室

農業・漁業生産者の支援

山里議員 ロシアがウクライナに侵攻し、物価高騰や原油価格の高騰に伴い農業、漁業従事者への影響を緩和するため令和4年(補正予算第3号)で期間を定めて支援を行ってきたが、

2月は燃油費、3月は生産資材、肥料等も期間終了となるが引き続き継続して支援していく考えはないか。

仲間一町長 町は地方創生臨時交付金を活用して

化学肥料の補助率を7%から15%以内に、出荷箱の補助率を産地表示ありを30%から50%以内に、産地表示なしを10%から30%以内へ引き上げて支援してきた。

畜産農家は沖縄県において県外からの優良酪農牛導入経費の一部を支援する「酪農生産基盤維持緊急支援事業」、畜産農家が配合飼料や粗飼料をこれまでの値段で購入できるよう「飼料価格高騰緊急対策事業」

や「粗飼料価格高騰緊急対策事業」を実施している。

漁業者の燃油費高騰対策は購入する原油価格の上昇分を国の支援としてセーフティネット構築事業で補填基準価格からの上昇程度に応じて段階的に補填し、漁業者負担となる部分を県が

「燃油費緊急支援事業」で2分の1、町が地方創生臨時交付金を活用して2分の1を支援している。引き続き国・県の動向を注視し各農家や漁業者が各種支援策を受けられるよう計画書作成や申請手続の支援を行い、地方創生臨時交付金が令和5年度も継続する場合は社会情勢に合わせて町独自の支援策も実施していきたい。

山里議員 パヤオへ行くために150リッター以上の燃油を使用していると聞いているが県の燃油費緊急支援事業は今後もあるのか。

糸村昌敏 農林水産課長 漁業の際の燃油費支援事業

は国・県の支援分、町独自で2分の1支援している。沖縄県には継続できるように要請・協議を続けている。

山里議員 金武町漁船燃油補助金規則で支援できないか。

町長 町独自の支援策として過去にこの規則で支援した経緯がある。漁業者の所得増につながる支援策を町も考えて燃費事業を継続できるように国・県の動向を注視して取組んでいく。

山里議員 農薬は予算の範囲内で20%以内を補助することになっているが、農薬も2月で平均13・3%上昇しているため支援できないか。

農林水産課長 農薬は農産物の生産には欠かせない資材であるため、どの経費が圧迫しているのか調査して化学肥料、燃料、農薬を含めてどういった支援ができるか考えて対応していく。



伊藝直樹 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

農業・畜産振興

伊藝議員 カラス、タイワンシロガシラの被害状況と年間駆除数及び対策は。

仲間一町長 パインの新芽の被害、小菊の新芽の被害等について農家から被害相談がある。令和4年度の駆除数はカラスが254羽、シロガシラが112羽を駆除した。対策として金武町鳥獣被害防止対策協議会で計画を立て、実施隊員による被害農家圃場への箱わなの設置やカラスの一斉駆除を実施している。

伊藝議員 野生鳥獣による田芋被害の対策は。

町長 浅水管理やテグス、鷹の見た目をした防鳥器具

の設置、超音波や光を出すセンサー付きの防除器等を設置する等の対策を各農家が行っている。

伊藝議員 オキナワイナゴモドキ、スズメガ類、ハスモンヨトウ等による田芋の葉を食い荒らしている。町が共同防除の計画を立てて一斉に実施しているがオキナワイナゴモドキは散布時に飛んでいくため周辺の作物に被害がないのか。

町長 田芋の一斉防除の際に周辺圃場に影響が出ないようJAや各出荷団体等と連携し、効果的な一斉防除について検討していく。

伊藝議員 田芋は令和4年度からふるさと応援寄附金の返礼品化に取組んでいるが、田芋の取扱数量、商品の種類は。

町長 「田芋チーズケーキ」や「田芋シュー・田芋パイセット」等の加工品を掲載しており、令和5年2月末時点の寄附実績は59件

で60万円となっている。

加えて冷蔵田芋をふるさと納税の返礼品とするため令和3年度から農家と出荷時期や出荷数量に関する調整を行い、令和4年12月から「冷蔵田芋の親芋500グラムと子芋500グラムセット」を返礼品として掲載しており、令和5年2月末時点の寄附実績は10件で10万円となっている。

伊藝議員 令和4年12月に金武町内の養鶏農家で県内初の高病原性鳥インフルエンザが発生したが発生原因と営農開始の時期は。

町長 沖縄県初の高病原性鳥インフルエンザ患者として4万5000羽が殺処分されており、原因は農林水産省疫学調査チームによる調査を実施し、野鳥との関連性が指摘されているがどのように農場内に侵入し発生したのかは疫学調査チームによる解析結果を待っている状況である。

営農再開については施設内消毒やモニター※家さんによる検査等を経て、清浄性が確認された後に営農再開が可能となることから3月現在も施設内消毒の実施は行っており、消毒完了後にはモニター家さんによる清浄性確認検査となることから再開は4月下旬の予定と報告を受けている。

河川整備

伊藝議員 中川小学校前から川までの遊歩道を整備できないか。

町長 遊歩道整備については周辺から目が届きにくく安全面が懸念され、河川周辺の整備による植樹についても整備後の維持管理等の課題がある。安全面や必要性については引き続き検討していく。

伊藝議員 小学校前のガードレール横から下の河川まで下りていける遊歩道があるが確認しているか。

伊芸剛建設課長 中川小学校前の町道から下の川底は木や草が生い茂って歩けるようなところはないように感じた。

伊藝議員 サガリバナ、イッペーや桜等を河川周辺に植樹することで結構景観も良くなるかと考えるが。

建設課長 その場所は急斜面になっており、植えた場合の植栽の育成管理や雑草の除去、樹木の剪定等も必要になってくるため維持管理課題があると考えているため現地踏査して区とも調整しながら検討していきたい。

※家さんとは

その肉・卵・羽毛などを利用するために飼育する鳥の総称。または野生の鳥を人間の生活に役立てるために品種改良を施し飼育しているもの。



吉野 潤 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

令和5年度施政方針

吉野議員 令和4年度はKINサンライズビーチの供用開始やギンバル地域に予定しているホテル建設も一通り目途がついて今後町の観光産業を取り巻く環境を整える時期にきている。施政方針で述べた町内周遊メニューの開発はどのようなものか。

仲間一町長 町はこれまでの通過型観光から宿泊を伴って町を周遊できる滞在型観光への転換を目指している。これらの施設から新開地や既存の飲食店、金武観音寺、大川、町内の文化財や景勝地等を周遊させることで宿泊・スポーツ・

医療・自然・食・文化・アクティビティが融合した新たな観光メニューを開発し、他の観光地にはない町の魅力を提供することで町の振興・発展に寄与できるように取組んでいく。

吉野議員 観光協会、商工会、観光関連団体との連携を図り地域の魅力を発信することだが、町が考えている現在のプランは。

町長 令和5年度に一括交付金を活用し「金武町観光振興推進事業」を実施して観光物産PR事業や観光情報発信業務、PRツール制作事業、町内ツアー開発モニターング事業、観光PR動画制作事業を実施し、各団体と連携を図りながら町の魅力を効果的に発信できるように取組んでいく。

吉野議員 観光庁が推奨している観光地域づくり法人(※DMO)への取組みを進めるべきだと考えるが。

町長 DMOの設置目的

は町が目指す観光振興の将来像と合致するところがある。設立には運営を主導する人材の確保・育成や安定的な運営資金の確保、データに基づく戦略の策定等、登録要件を満たすために必要な条件整備を要する。町の観光が転換期を迎える中、観光協会や商工会、観光関連団体との連携による取組みが円滑に進み、設立機運の醸成や必要な条件を整った際には先進事例等を参考にしながら設立に向けて取組んでいく。

吉野議員 ガイドツアー等がコロナ禍の中でできなかったが現在はマスクも個人判断で観光客も増え始めており、観光ガイドツアー養成等これからの取組みを立て直していかなければならぬと考えるが。

仲間功商工観光課長 令和4年夏以降はコロナ禍が少し緩和してきた中で修学旅行生に新開地でガイドツアーを実施してきたと報

告があり、今後はガイド養成講座の在り方、考え方、生かし方を観光協会と協議し進めていく。

吉野議員 インスタ映えを狙ったポイント事業を観光協会や社交業飲食業組合等と意見交換しながら進めるべきだと考えるが。

町長 新開地の風景は有名アーティスト等の撮影地として使用されたことで撮影目的の観光客等も訪れている。同地域の壁面ペイントは魅力を構成する要素の一つであり観光協会や社交飲食業組合と意見交換して店舗や所有者等と合意形成が得られた際には実施について検討していく。

吉野議員 子どもの居場所づくりの受入れ人数は。

町長 令和4年度の利用児童・生徒の登録は29名、1日当たり利用人数は20名となっている。

吉野議員 現在の事業体系は。

新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた余暇活動や体験事業等を自粛する状況にあったが、新年度の事業実施に向けては運営法人と定期的に協議を進めており、感染対策を講じながら各種活動の再開を行っていく。

吉野議員 今後の取組みは。

町長 児童・生徒に安心して放課後の居場所を提供するとともに、将来、貧困の連鎖を断ち切るためにも高校進学につながるよう教育委員会や各種関係団体等との連携を図り、低所得世帯の児童・生徒、保護者の支援を継続していく。

※DMOとは

観光物件、自然、食、芸術・芸能等当該地域にある観光資源に精通し地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと。



與那城直也 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

金武町複合庁舎整備計画**與那城議員** 令和2年2

月に用地検討委員会から答申が出され、最有力候補地として金武町総合保健福祉センター周辺が示された。当候補地への整備計画を検討する上で金武町総合保健福祉センターを取り壊し、そこに新庁舎の整備をすることは検討したのか。

仲間一町長 令和4年

度は複合庁舎基本計画策定業務を進めており、用地の決定、複合庁舎に必要な機能や規模、概算費用等、整備の骨格となる基本計画を策定することとしている。

與那城議員 保健福祉セ

ンターは雨漏り、壁のひび

割れ、空調不具合等の主要構造物、設備が劣化していると聞いたが。

町長 天井からの雨漏り

及び壁面のひび割れを確認している。空調設備については令和3年度に新たに空調を設置し、不具合解消に努めている。

與那城議員 改修に係る

費用や改修計画等、今後50年以上使用される新庁舎と共存できる具体的なプランは存在しているか。

町長 今後の保健福祉セ

ンターの改修に係る費用や計画については同施設の取扱いと同様、総合的に勘案することとしている。

與那城議員 保健福祉セ

ンターの大規模改修費の概算費用の積算は。

安富祖勲 庁舎整備推進課長

7億円近くかかるといふことで算出している。

與那城議員 保健福祉セ

ンターを取り壊して統合した場合の金額はどれぐらいか。

複合庁舎整備推進課長

保健福祉センターを大規模改修した額より約4億円高くなるという見積りをして

與那城議員 統合する場

合は取り壊し費用、建設費用は補助対象になるのか。また、改修した場合は一般財源になるのか。

複合庁舎整備推進課長

調整中だが保健福祉センターを取り壊して複合庁舎を建てる場合は取壊しの費用を補助事業として認められる可能性が高く、複合庁舎を別に建てて一部福祉センターを改修する場合は別事業でやらないといけないということである。

與那城議員 施設の整理・

統合について検討し、その検討内容の情報開示等、町民の意見も取り入れて後悔しないような複合庁舎建設をしてもらいたい。

複合庁舎整備推進課長

今後は建設検討委員会の意見も踏まえて、町民や議員の皆様にも説明して多くの

方々が利用しやすい事業を進めていく。



金武町総合保健福祉センター

庁舎移転に伴う現庁舎の跡地利用**與那城議員** 跡地利用の

検討に係る計画策定から方針決定までのスケジュールは。

町長 これまで長年の課

題となっていた民俗資料館、移民資料館の整備が実現に至っていないことから同施設の家も踏まえながら複合庁舎基本計画業務の中で職員アンケートや各課ヒアリングにおいて各施設の跡地利用に係る意見聴取を行っている。また、現庁舎

の現況調査、長寿命化改修に係る概算費用の算出等を行い利活用に係る考え方や課題等を洗い出すこととしている。

與那城議員 ※PFIを

活用した提案から管理まで一貫して民間企業に委ねる手法の活用をしてはどうかと考えるが実現性はあるか。

町長 今後、現庁舎の具体

的な跡地に係る方針や計画については利活用に係る考え方や課題を踏まえながらPFIの活用も含めて複合庁舎完成時期を目的に調整を進めていきたいと考えている。

※PFIとは

公共サービスの提供に際して公共施設が必要な場合に、従来のように公共が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法



仲村広美 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

通学費、学校給食費補助

仲村議員 過去の定例会で他地域へ通う子ども達への通学費、給食費、また、アレルギー疾患があり、弁当持参の子ども達への補助について質問した際、継続的な検討課題と答弁していたが、その後どのような検討をされたか。

比嘉貴一 教育長

現時点で町外の学校へ通学する児童・生徒に限定して助成枠を広げることはできていない。

町外の小中学校に通学する児童・生徒の給食費免除について補助先である国と調整した結果、町外の学校

へ通学する児童・生徒の保護者へ直接補助することはできないと回答を得ており、同様にアレルギー対応が必要な児童の保護者へも直接補助することはできないものとなっている。

現在の給食センターではアレルギー食を調理する専用の隔離されたスペースがなく、アレルギー対応食を提供することができない。現在、沖縄県教育庁から作業動線やスペースの確保等改善が求められており、金武町教育委員会ではこれらの問題を総合的に解決できるように検討をしている。

仲村議員

通学費に関して

は単独事業なので予算を組もうと思ったら組める。選んだ学校がたまたま金武町外だけというだけで平等に受けられるべき補助が受けられないというのは考えられない。これでは将来、金武町に帰ってきたい気持ちも湧かないのではと危惧して

いるが今の対応のままで良いのか。

教育長

町内小学校を卒業後、進学する中学校も多岐に渡っている。県外まで含めていろんな校種があり、そのようなことを総合的に検討しながら一般財源で支出することが公平・公正に正しいのか決着がまだついていない。

仲村議員

今回の物価高の中

でアレルギーを持った子どもの保護者は工夫しながら毎日のお弁当を作っており、かなり出費が出ている話も聞かえる。町の将来のある全ての子ども達に平等に目配り、気配り、心配りができるような行政であってほしい。どうすれば解決できるのかという道筋を立てながらやってほしいが。

教育長

アレルギーのある子もない子も同じように給食センターで作った食事が取れば一番良いと考えている。将来的には給食セン

ターを改修していろんなところが総合的に解決できるような取組みをしたい。

仲村議員

2月の臨時議会で5、6名の父兄の意見を

聞いて財政調整基金を取り崩して中学校の卒業式を屋内運動場で開催することになっている。令和2年からこの質問を続けている。この件も少ない人数ながら親の切実な願いであり、通学費も給食費も補助がなければ保護者も不公平感を感じることが多かった。前向きに検討してほしいが。

仲間一 町長

教育委員会

でいろんな議論や検討を重ねてもらい、いろんな角度から話し合いをしていく。

令和5年度施政方針**「活気あふれる産業のまちづくり」****仲村議員**

施政方針で昨今の

の社会情勢に伴う価格高騰に対して農家へ安定維持を図るための施策を掲げているが、その中でファーマー

ズ等直販へ出荷されている方々はガソリン代等打撃を受けている現状がある。

国・県の支援事業を活用して支援ができないのか。

町長

昨今の物価高騰の影響は農家にとっても農業経営に大きな影響が出ており、農家と意見交換を行い農家間の連携や国・県の支援策の活用を検討し必要な支援ができるよう取組んでいく。

仲村議員

具体的にどういうことができるのか。

糸村昌敏 農林水産課長

町は生産するための堆肥補助や肥料補助の支援は行ってきたが、販路を拡大して推進するあたりの支援が弱かったと認識しているため国・県の支援策を活用した支援を農家の意見聞きながらどの支援が有効的なのか検討を進めているところがある。



外間慎仁 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

ウェルネス(医療、スポーツ)ツーリズムの可能性と展望

外間議員 ASBOS
TAY HOTEL等、今後誘致されるホテルとの連携による医療、スポーツツーリズムの可能性と展望は。

仲間一町長 温泉宿泊施設の開業により町内で合宿等が可能となり、より一層の経済効果創出が期待される。また、町内に滞在することで周辺施設等にもその効果が波及し、KINサンライズビーチ海浜公園やネイチャーみらい館等の施設を周遊できるような取組みを実施していく。

外間議員 ASBOS
TAY HOTELとKIS

N放射線クリニックとの連携による医療観光・メディカルツーリズムの可能性と展望は。

町長 ホテルがKIN放射線治療健診クリニック、KINスポーツ・整形クリニック、株式会社佐喜眞義肢と連携することにより、国外からの観光客がホテルに宿泊しながら健康診断や人間ドック等の受診ができることやケガ等のリハビリ、義肢装具の製作等もできるようなになると考える。

外間議員 ASBOS
TAY HOTELの宿泊・温泉利用人数、稼働率は。

町長 令和5年1月時点で3408人が宿泊しており、温泉利用人数は5693人の利用がある。稼働率はプロスポーツチームの受入れや一般客の宿泊もあったことから前年度と比較し大幅に増加しており、町に滞在する観光客を医療やリハビリ等の各施設、町内の自然や景勝地等

につなぐことで心と体の健康を目的とするメディカルやウェルネスツーリズムの実現に向け、観光協会や商工会と連携をしながら取組んでいく。

住居表示の在り方

外間議員 町の住居表示は1万番地余の表示もあるがそのことにより運送業・配達員は住居が探しにくいとのことである。今後の住居表示見直しの考えはないか。

町長 第5次金武町総合計画基本構想の後期基本計画において住居表示制度の導入を検討することとしている。金武・並里・中川地区における区域分けや町民が行う健康保険証や運転免許証等の変更手続に加え、財産管理会や軍用地地主会における手続等も必要になると考えている。また、法務局や郵便局との調整や住民基本台帳等の修正やシステム改修に係る予算の問題

等調整事項が多岐にわたるため、現在も導入には至っていない。今後は住居表示制度の可能性について検討していきたい。

電気料の値上げに伴う水道料金値上とこれまでの水道料金比較・支援策

外間議員 令和5年4月より予定されている電気料値上げにより、県企業局の水道料金も値上げ予定との発表が報道等であった。町

は2月より県企業局の全量水に切り替え、町の水は安心・安全な水道水になった。これまでの水道料金比較とこれからの水道料金の値上げ幅予定と支援策は。

町長 沖縄県企業局は平成5年度から現在まで料金改定を行っておらず、税抜き1立米当たり102円24銭で町は購入している。町は令和5年2月1日から地下水の取水を停止し、金武・並里・中川地区

の水道水を全量企業局用水で供給しており、町の水道料金は税抜きで家庭用は1立米当たり80円で各家庭へ供給しており、企業局用水との比較は22円24銭安く販売をしている。営業用は200立米まで1立米当たり100円で企業局用水との比較は2円24銭安く、官公署用は100立米まで1立米当たり230円で企業局用水との比較は127円76銭高い。

金武町水道事業会計は地下水に依存しない企業局用水を全量供給に切り替えたことで経営見直しの確立がまだできていないことから水道料金減免を行うことは厳しいと考えている。

その他の質問事項

学校でのマスク着用

複合庁舎用地選定



松田健人 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

**金武町複合庁舎の用地
選定及び構想**

松田議員 建設検討委員会の中で保健福祉センターを壊さないことに対する反対意見や疑問的な意見は。

仲間 一町長 建設検討委員会からは取り壊した場合作の具体的なメリット、デメリットの比較検討を踏まえて決定した方がよい旨の意見があったのでその対応を進めているところである。

松田議員 これまでの検討委員会はいつ実施されてどのような内容を議論してきたのか。

安富祖勸 複合庁舎整備推進課長 建設検討委員会で令和4年10月、12月、令

和5年2月、3月の4回総えており、1回目は基本計画策定に向けた進め方や基本構想の説明、町民アンケート結果の説明、住民説明会の報告、先進事例視察を行った。

2回目は複合庁舎に関する職員アンケート結果、各課ヒアリング結果、複合庁舎の導入機能の議論。
3回目は建築計画の議論。
4回目は複合庁舎基本計画の素案、保健福祉センターを残す、取り壊す場合の費用比較の検討を行った。

松田議員 保健福祉センターを統合する場合のメリットとデメリットの検討状況はどうなっているか。

複合庁舎整備推進課長 初期投資は4億円ほど高くなるが町の後期総合管理計画の考え方は30年経った場合は大規模改修して長寿命化する考え方がある。保

健福祉センターを残して新庁舎を造った場合は30年後の大規模改修で改修費用が高つくことになるため、今後を見据えると費用面では取り壊して統合した場合が経済的なメリットも出てくると試算している。

松田議員 新庁舎の想定駐車場台数は。

町長 来庁者用、公用車用等を含め全体で380台を想定している。

農林・畜産業の振興

松田議員 アンテナショップの事業概要は。

町長 町の特産品の販路拡大、生産者の生産意欲と所得の向上及び金武町のPRを図るため、県内中部地域に金武町アンテナショップ設置を計画している。

松田議員 生産者との意見交換の内容は。

町長 アンテナショップの設置場所や取扱品目、商

品の運搬方法、販売手数料、経営主体等について意見、要望があった。

松田議員 今後の特産品の開発は。

町長 田芋、マンゴー、パインのように町の土壌に適した農産物で高収益、販路が見込める品種を生産者と意見交換をしながら検討し、開発していく。

松田議員 設置に向けた今後のスケジュールは。

町長 令和5年度にマンゴー、パイン等の果樹、加工品等を中心とした販売実証試験や商工会、町内商工業者、観光業者との意見交換を予定している。

松田議員 田芋、マンゴー、パインの生産量は。

糸村昌敏 農林水産課長 令和3年度の生産量は田芋307トン、マンゴー33・9トン、パイン29・6トンである。

観光業の振興

松田議員 町内の施設、観光に携わる民間業者を活用しながら町の観光をどう盛り上げていくのか。

町長 現在、ネイチャーみらい館、ふくらしゃや自然体験塾をはじめ、町内事業者で健康、レクリエーション、食等の資源を活用したツアーの開発やヨガイベント等を開催し、町の恵まれた資源や施設を活用したウェルネスツーリズムの取り組みが始まっている。

プロスポーツチームのホームタウンである地域と交流を深め、観光物産展や交流人口の拡大、金武町ファンの獲得やキャンプ期間以外でも楽しめる町として町内各種団体や事業者と密な連携をし、効果的なウェルネス・スポーツツーリズムの推進に取組んでいく。



池原政文 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

金武町水道事業

池原議員 伊芸区簡易水道事業の金武町水道事業への統合予定年度は。

仲間一町長 令和5年度早々に伊芸区との協議を行い、沖縄県との給水区域の人口、水量等の変更に伴う金武町水道事業変更認可を受け、6年度に統合する予定となっている。

池原議員 簡易水道事業の地方公営企業会計への移行は。

町長 平成31年1月の総務大臣通知に令和6年までに下水道事業及び簡易水道事業の地方公営企業会計への移行が義務づけされており、伊芸区簡易水道事業については金武町水道事業へ

統合することで地方公営企業会計への移行は必要ないものとなっている。

池原議員 沖縄県から再認可が保留されている理由は。

伊芸誠上下水道課長 給水人口に対して給水能力が不足しており、それを補うために浄水場のろ過スピードを上げ水を多く供給している状況は好ましくないということであった。

また配水機の老朽化があり、伊芸区の簡易水道事業特別会計経営と水道法を遵守する中で今の状況では認可が難しいと聞いている。

池原議員 施政方針の中にある水道事業の変更認可申請業務とあるのは金武町水道事業の水道水における企業用水供給方法の変更及び伊芸区簡易水道事業の金武町水道事業への統合に伴う給水区域、水量、人口の変更により水道法に基づく沖縄県への申請ということか。

上下水道課長

伊芸区簡

易水道の統合による給水区域の拡大と給水系統変更のため県の認可が必要である。

国道329号の交通渋滞緩和

池原議員 メインゲートの供用開始により国道の交通量の変化予測は。

町長 国道329号金武バイパス渡慶頭付近からキャンプ・ハンセン第1ゲート間において7時〜19時までの12時間あたりの交通量が3600台減少すると試算している。

池原議員 金武地区渋滞対策検討委員会の開催状況は。

町長 毎年度1回開催されており、令和5年3月7日に開催されている。

池原議員 今後の渋滞緩和対策の取組みは。

町長 中期計画として予定されている屋嘉地区における3車線化工事と金武地区における金武インターチェンジ交差点改良の供用開始に伴う交通量調査等の

交通状況の確認を行い、朝夕の渋滞解消と4車線化の実現に向けて取組んでいく。

池原議員 スマートインターチェンジの状況は。

町長 県から金武バイパスの利用状況を見ながら必要性があるのかどうかという回答があった。

西日本高速道路株式会社からは県が許可すればいつでも協力すると返事もらっている。

池原議員 町道屋嘉60号線の県道への格上げは。

町長 平成29年度から沖縄県北部土木事務所との行政懇談会や沖縄振興拡大会議等において町道屋嘉60号線の県道への格上げを要請してきた。

農業用水の水質等

池原議員 伊芸地区土地改良区かんがい施設のため池の水質検査の実施は。

町長 町に対して伊芸区や農家から水質の有害性を懸念した水質調査の要望や

問合せは来てないが伊芸区等と協議をし、過去の状況等を確認して水質検査が必要かどうか検討をしていく。



伊芸地区土地改良区かんがい施設のため池

池原議員 ため池の農業用水の水源は。

町長 山側にある沢の水と美徳川の水を取水して農業用水として活用をしている。

池原議員 沖縄自動車道からの路面排水の流入は。

町長 西日本高速道路株式会社を確認したところ沖縄自動車道の路面排水はため池への流入はないと説明を受けている。



与儀実栄 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

犬猫等ペットの火葬場設置

与儀議員 ペットとのお別れの際に火葬場等の設置が必要不可欠ではないかと思うが町の考えは。

仲間 一町長 沖縄県内には行政によるペット火葬場を設置している市町村がないことや金武火葬場の設置目的にペット火葬は含まれていないこと等から動物専用の火葬場等を設置する計画はないが、県内にはペット火葬及び供養法等飼育主の思いに寄り添った業務を請け負っている民間業者が多く開業されている。ペット火葬等を利用したい方に対してホームページ

ジ等の情報媒体を通してペット火葬等を執り行う民間業者の情報を周知している。

与儀議員 住民からの要望や問合せはあるか。

伊芸英明 住民生活課長

過去5年で3件あった。

サンライズビーチ周辺

や沖合の整備

与儀議員 今後、ビーチの活用方法としてどのような形で集客するのか。

町長 令和5年はK I Nサンライズビーチにとって初めての夏のハイシーズンを迎える。指定管理者としてはバーベキューやマリナレジャーを当ビーチ集客のメインとしており、その他朝活のヨガやサップ、子ども向けにはレゴのワークショップ等多様なイベントを企画・開催し、魅力あるビーチをテレビやラジオ、インスタグラムやフェイスブック等、様々な媒体を通

じて広く周知を図ることで集客していきたくて聞いている。

町も指定管理者や商工会、ビーチの近隣施設と連携し集客が図れるよう協力していく。

与儀議員 台風時の避難場所としてマリナーの整備

は。

町長 マリナーは船舶の停泊・保管等を目的とした施設となっており、当ビーチの整備目的が町民及び県民、観光客が活用できる海岸環境の整備となっている。

与儀議員 ビーチを最大限活用する上でマリナーの必要性については今後、調査・検討していく。なお、台風時にはビーチは閉園となる。

与儀議員 ビーチへの温泉の引込み等温泉の利用は可能か。

町長 ビーチ整備当初から計画していない。

与儀議員 簡易のビニールシートを敷いて浸かることによつて多くの集客を見込むことができる。温泉から残り湯等、そういうのを引き込むことができれば非常に有意性がある気がするがどう考えるか。

昨年冬場にビーチを訪れて肌寒い時に温泉ホテルを利用する方がいた。そういう連携はビーチとホテルと繋がりはできてきている。引き込むための構想は難しいためその計画は考えたことはない。

与儀議員 サンゴや貝の養殖場の場所の確保や設置は可能か。

町長 共同第7号漁業権がK I Nサンライズビーチ沖合に設定されていることから漁業組合による沖縄県と設置に向けた合意形成が必要になると考える。

与儀議員 養殖について

は漁業権の問題もあるが金武・宜野座漁業者の方と相談することも必要じゃないかと考える。

町長 養殖場を設けることでグラスボートの運用もでき、見せ物を作れば利用価値も出てくると考えるが。

町長 漁業組合と意見交換しながら将来的にどういう形でできるか調査していきたい。



今後の集客が期待されるK I Nサンライズビーチ



大城一之 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

健康増進・福祉施策の推進

大城議員 健康増進の具
体的施策は。

仲間一町長 特に重点
課題である高血圧、糖尿病
重症化予防のため、未治療、
治療中断等によるコント
ロール不良者へは生活習慣
改善に向け、保健師と管理
栄養士間で食事面の改善を
含めた保健指導を強化し、
必要に応じて町内医療機関
との情報交換の協力依頼を
行っていく。また、町営プー
ルやメディカルフィットネ
スぎんばる等の町内運動施
設を活用し、保健指導を受
けた方を対象に一定期間無
料で利用できるエクササイ
ズカードを発行し、運動施
設を利用しやすい環境づく

りと運動習慣のきっかけづ
くりを実施し、町民の健康
増進に取組んでいく。

大城議員 産後ケアの具
体的施策は。

町長 助産師等の資格を
有する専門職が産婦・新生
児に対する保健指導及び授
乳指導、産後の過ごし方、
乳児への関わり方等、育
児に関する保健指導や育児
サポート、産婦への心理的
ケアやカウンセリング等と
なっている。産後ケアサー
ビスの利用方法は町が契約
した医療機関または助産院
で宿泊サービスを受ける方
法、母子が向いてサービ
スを受ける方法、助産師が
訪問する方法の3種類の中
から、自由に組み合わせる
ことができ、1人につき3
回まで利用できる仕組みで
ある。

大城議員 産後ケアの申
し込み方法は。

島袋博 保健福祉課長
保健福祉センターで申請し
てもらっている。

大城議員 出産した病院

が産後ケアの事業をしてい
ない場合は。

保健福祉課長 町が事業
契約している病院で利用す
ることも可能である。

**インフラカードの作成
及び観光利用**

大城議員 インフラカー
ドやマンホールカードを作
成して観光業の発展に貢献
させる考えはないか。

町長 先進事例を調査し
ながら検討していく。

大城議員 金武ダムは
カードを作ったが町の情報
が何もない。観光資源があ
るにも関わらず情報がない
というのはいらないので、
そのカードを有効活用
するために検討してほしい
が。

仲間功 商工観光課長
町の観光資源を紹介できる
パンフレットも含めて置く
ような状況を作りたい。

大城議員 マンホール
カードはどう考えている
か。

伊芸誠 上下水道課長

カードを発行するには9つ
の登録要件があり、その中
で下水道マンホールに関し
て金武町の観光に寄与でき
るものであれば検討してい
く。



インフラカード

スケートパーク場建設

大城議員 スケートボー
ダーの現状は。

比嘉貴一 教育長 町内で
小学生高学年及び中・高校
生がスポーツ広場や金武地
区公園等においてスケート
ボードをしている様子が見
受けられるが、人数等の詳
細は把握できていない。
大城議員 スケートパー
ク場を設置する考えがある
か。

教育長 施設の設定目的
により事業主体が異なり、
教育に資する目的で設置す
る場合は教育委員会社会教
育課、観光・レジャー関連
施設の場合は商工観光課、
公園の附帯施設として設置
する場合は建設課の所管と
なり管理の方法も異なる。
いずれの場合でも安心・安
全に利用でき、近隣住民へ
の騒音被害等の課題にも考
慮する必要がある。

以上のことを踏まえ、関
係課で町内において設置可
能な場所を候補に挙げて検
討を行ったが設置目的、設
置場所の決定には至ってお
らず、今後も関係課で協議
をしていく。

大城議員 地域からの要
望に応えるように検討して
ほしいが。

儀間権 社会教育課長
子ども達が乗れるような場
所で乗せてあげて、道では
乗らない指導等も含めて必
要だと考えている。



崎浜秀幸 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

有事に対処するための町の危機管理政策・体制

崎浜議員 中国の台湾侵攻が話題となつてきている。今、これが現実起こった場合、キャンプ・ハンセンを抱える金武町としても町民の生命を守る立場から危機管理計画があつて然るべきと考えるが町の考えは。

仲間一町長 金武町国民保護計画は町の責務、平素からの備えや予防、武力攻撃事態等への対処、復旧等の対応を定めており、武力攻撃事態等の有事の際は同計画に基づき対処するものとなつている。また、令和5年1月には弾道ミサイル着弾前の避難実施要領のパターンを作成している。

仮に弾道ミサイル着弾前に発令された場合、町は国の

警報の発令、沖縄県から警報の市町村への通知に基づき、町民へ警報の伝達、避難の指示伝達、住民避難の誘導、関係機関への連絡調整を行うものとなつている。町民は住民避難の誘導に基づき、近傍の堅牢な建物等の屋内避難や屋内避難ができない場合は物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る等の対応をすることになつている。

今後もし引き続き、国、県、関係機関との円滑な連携の確保、平時の備え、その他事象の避難実施要領パターン作成等、町民の生命の保護に努めていく。

崎浜議員 与那国町は国に核シエルター建設を要請しているが町の体制は万全か。

安富祖勸複合庁舎整備推進課長 沖縄県と共に

今後、沖縄本島の市町村も検討していくことになつて

いる。

崎浜議員 アメリカ軍は台湾有事が起こった際に台湾軍と日本の自衛隊、その協力によって中国を跳ね返すことができるというふうな想定をしているが現実起こるものと考えているか。

町長 台湾有事を想定できるかに関しては僕らがその議論をするような段階ではまだないと考えている。

国民保護法に基づく指針の中で地域の大人が家族、子ども達をどういうふうに守っていくか、行政だけでは守れない、紛争においてはそうなるかと考えるため、避難する想定はするべきだろうと感じている。

外交がいかに大事かというのが紛争解決の一番の近道だと考えている。

企業局水への切り替え後のPFAS対策

崎浜議員 地下水対策は。現時点ではPFOS等へ直接的な対策が確立

されていないことから町は

沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会における国への要請で米軍の活動及び基地運用による生活環境被害や自然環境破壊の防止対策の強化の中で原因究明と浄化対策等適切な対応策を講ずるよう要請をしている。

崎浜議員 土壌汚染と海の汚染は。

町長 現時点で日本国内において基準値が定められていないため町では検査を実施したことはない。

崎浜議員 農家への注意喚起は。

町長 町が管理している農業用水は金武ダム・喜瀬武原ダムから供給して、年に一度、PFOS等の水質検査を実施し、ホームページにて公表している。

基地内演習

崎浜議員 伊芸区近くで

行われた演習は地響きと大爆裂音を伴うものであった。町の所見は。

町長 2月23日の午後8時10分から午後10時10分まで約2時間の間に伊芸区民から町に対しこれまで聞いた事のない爆撃音がする等3件の苦情が来ている。

それを受け24日に町から防衛局に対し苦情内容を伝え、その後、防衛局から米軍に対し地域住民への影響が最小限となるよう配慮を求める旨の申入れがなされている。

崎浜議員 国に対してどう求めているのか。

町長 基地から発生する懸案事項、課題についてはこれまでも総理官邸、国の省庁へ、大臣へ直接お話しする機会があるたび、キャンプ・ハンセンを抱える町の課題を直接申し上げている。

引き続きあらゆる観点から国に申し上げて、課題を一つ一つ解決していくように努力していく。



仲間トム 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

PFOS汚染状況

仲間議員 原因究明と立入調査の進捗状況は。

仲間一町長 沖縄県と連携して基地内立入調査の実現に向け取組み、令和3年12月24日に沖縄防衛局へキャンプ・ハンセンへの立入り申請書を提出しているが、再度令和4年8月17日に沖縄県と金武町、宜野湾市、沖縄市、嘉手納町、北谷町の合同要請として外務省沖縄事務所特命全権大使、在日米軍沖縄事務所、在日米軍沖縄地域調整官、沖縄防衛局長に対し原因究明に係る基地内立入調査の早期実現について要請して

いる。

仲間議員 PFOSが検出された地下水源や河川等の数は。

町長 金武地区で6水源、並里地区で3水源となっており、河川についても令和元年度からこれまで町や沖縄県が実施した水質検査により9か所の河川からPFOS等が検出されている。

仲間議員 水源地の調査はしているのか。

伊芸 誠 上下水道課長 企業局の水を全量供給しているため金武浄水場と並里浄水場は使用しておらず地下水の検査はしていない。

仲間議員 環境問題であり、地域がPFOSで汚染されているのをなぜ調査しないのか。数値を出すことによって国にも訴えられる証拠になるが。

町長 万が一断水するところがあつた場合、地下水を浄水してまた飲料水を使わ

なければならぬ可能性もあるため補正予算で検査を継続するようにしていく。

仲間議員 汚染された箇所への今後の対策は。

町長 沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会における要請項目、米軍の活動及び基地運用による生活環境被害や自然環境破壊の防止対策の強化の中で国による原因究明と浄化対策、米軍が保管するPFOS含有水等の適正処理等、適切な対応策を講ずるよう要請している。

仲間議員 汚染された水質、環境への対応策を国へ求めるべきと考えるが。

町長 日本時間の3月8日、玉城デニー沖縄県知事が渡米し、アメリカ国務省のエレンライク日本部長と国防総省のパーク日本部長代行と面談の中で県内の米軍基地周辺でPFOS等が検出されている問題につい

て基地内の調査を速やかに認めることを求め、米国防府側から国防総省が科学的に取組んでいるとの説明があつたと報じられている。

この動きを受け、町としては日米両国における今後の動きに注視しながら、引き続き沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会等の中で沖縄県や関係市町村と連携を図りながら国に対し原因究明、水質環境への対策等について要請をしている。

国道329号金武バイパス

仲間議員 国道329号金武バイパスの危険行為や騒音について一般質問で対策を求めてきたがその後も危険行為や騒音が繰り返されているが、町の対応は。

町長 金武バイパスにおける危険行為や騒音対策について石川警察署へ状況報

告を行い、パトロール強化を要請している。石川警察署からは金武バイパスのパトロール実施による追越し等の危険行為の取締りを適正に行っているとの報告を受けている。

仲間議員 日曜日になると朝早くから山原向け、14時〜15時頃は那覇向けに常態化しているが。

知念久 総務課長 特定の時間、決まった時間帯にそういうのがあるのであればその情報を石川署と共有しながらどのような対策が取れるのか、お互いに相談していきたい。



金武バイパス



前田健次 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

令和5年度施政方針

前田議員 毎年度後半から待機児童が見込まれることだが、人数、要因等は。

仲間一町長 3月1日

現在の待機児童は1名である。主な要因は定員を超えた利用申請がある場合と保育士等の配置ができないことにより受入れが実現しない場合がある。

前田議員 高齢者福祉事業として補聴器購入の助成基準は。

町長 住民税非課税世帯で身体障害者手帳の基準に該当しない高齢者等のうち補聴器の必要性を認め、医師の証明書を得るこ

とができる者を対象として2万5000円を上限とした補聴器購入に係る助成を実施するものである。

前田議員 健康増進・福祉施策の推進について身障者等用駐車区画に妊婦や1歳までの子連れが利用可能か。

町長 事業の対象者は県の基準により、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病患者、高齢者等、妊産婦、その他知事が認める者で、利用者は市町村窓口申請し、車両内部に利用証を掲げることで障害者等駐車区画が利用可能となる事業である。

町は現在までに利用証の交付実績が12件である。

前田議員 健康増進、体力保持の一環としては、きゆう・あんまマッサージ指圧等の助成は。

町長 医師の判断で治療が必要な方は保険適用となり、各制度に基づく自己負担のみの支払いとなるが、

健康増進や体力保持を目的としたものは医療保険適用外であり、町も医療行為に基づかない助成は検討していない。

前田議員 金武町未来塾は学力の向上と高校受験の支援事業として令和4年度からの実施だが、受講人数や学習時間、成果は。

比嘉貴一教育長 中学1・2年生は受講定員20名で毎週火・水曜日の午後6時30分～8時20分までの2コマで国語、数学、英語を基本とし、定期テスト前には理科、社会の授業も実施している。

3年生は受講定員20名で毎週月・木・金曜日の午後6時30分～8時20分までの2コマで国語、数学、英語、理科、社会となっている。ラストスパートコースは受講定員30名で毎週金曜日の午後5時～7時50分までの3コマ、毎週土曜日が午後1時～4時50分までの4コマで国語、数学、英語、理

科、社会となっている。

金武町未来塾の効果は今年度から特進コースを設置したこと、沖縄県と町が連携して事業を実施している無料塾の入塾者数も増加しており、未来塾に入塾していない生徒にも学習に対する意識が醸成されている。

前田議員 嘉芸小学校の普通教室棟、屋内運動場についての建設計画は。

教育長 嘉芸小学校普通教室棟は令和5年度に基本設計、6年度に実施設計、7年度以降に建設工事を予定している。

屋内運動場は令和2年度に基本設計、3年度に実施設計が完了しており、5年度は現在の体育館、旧嘉芸こども園を解体後、本体内事に着手する予定となっており、6年10月に完成予定である。

前田議員 町営屋嘉団地の建替えが予定されているが、建設計画、規模・戸数は。

町長 町営屋嘉団地は築

38年以上経過しており、令和8年度完成をめどに現在の1棟2世帯のメゾネットタイプから町営住宅中川第4団地のような集合住宅で入居戸数は12戸を予定している。

屋嘉12班、14班の公園(広場)設置

前田議員 屋嘉12班、14班は屋嘉地内両端の行政班での児童公園から数キロ離れており、同地域の子ども達は路上での遊びが一般的である。また、12班地域は交通量が多く事故に巻き込まれる可能性がある。子どもたちの安全面の確保と同集落の共同の公共的広場として公園環境整備は不可欠と考えるが町の見解は。

町長 用地確保の課題、児童数や定住人口の推移も踏まえ、他の地域とのバランスを鑑みながら必要性について検討を行っていく。



大城政敏 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

行政運営

大城議員 行政(事務、その他)を行う場合、法令、条例、規則等を遵守しているか。

仲間一町長 地方公務員法に基づき、職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、法律、条例、規則、規程等を遵守した上で職務を遂行している。

金城司副町長 職員は採用の際に職務に関する職務の宣誓を行う。これは地方公務員法に基づいて宣誓を行うが、その宣誓の中で条例、法令、規則等遵守して業務を行うということをして全職員宣誓して採用されて

人事問題

いる。その宣誓に基づいて私達は仕事をしている。**比嘉貴一教育長** 教育委員会に關係する法律も含めて法律、条例、規則等を遵守して実施している。

大城議員 平成27年、令和4年まで33名試験採用されているが1次試験、2次試験の成績の上位順に採用しているのか。

町長 教養試験及び事務適性検査、職場適応性検査による結果によって1次試験合格者を決定し、論文試験及び面接による2次試験を経て行われ、採用となる受験者を決定するため1次試験の教養試験結果における上位者が必ずしも2次試験を合格し、採用になるとは限らない選考方法となっている。

大城議員 1次試験の合格者はどのように選定しているのか。

知念久総務課長 点数

の結果と採用予定人数を総合的に勘案して1次試験合格者のラインを試験委員会を決めている。

大城議員 1次試験の点数はつけられているのか。

総務課長 1次試験の受験者の点数は全て結果が出ている。

大城議員 2次試験の場合にはどのように点数をつけているのか。

総務課長 論文試験と面接を行っている。面接の中で人物評価を行って採点し1次、2次試験の総合的な結果を合算してトータルで評価を決定している。

大城議員 点数の上位者から採用しているのか。

総務課長 1次、2次試験に教養試験の点数、面接の点数、論文の点数それぞれがある。総合的な点数の上位の者から採用している。

大城議員 令和2、3、5年度の人事異動で異動前の職務の勤務年数が1年、2年の職員は何名か。

町長 (左表のとおり)

1～2年の人事異動数 (単位:人)

	1年	2年
R2	5	5
R3	7	11
R4	7	3
R5	0	5

施政方針

大城議員 ンタバル(武田原)耕作放棄地対策協議会、金武町スポーツコンベンション受入れ協力会の設置は。

町長 スポーツキャンプや合宿を円滑に受け入れると共に、町の発展や経済の活性化、スポーツの振興を図ることを目的に令和5年度において金武町スポーツコンベンション受入れ協力会の設立を目指していることから県内各地の先進事例を参考に早期の設立に向けて取組んでいく。

大城議員 役場庁舎の敷地を保健福祉センター敷地

内に決めた理由は。

町長 令和元年度に実施した用地検討委員会の答申、複合庁舎基本計画策定業務における町民アンケート、地域説明会、職員アンケート、建設検討委員会、関係団体等の意見を踏まえ、利便性、経済性、防災性等を勘案し、用地検討委員会の答申のとおり、保健福祉センター付近とすることに決定した。

大城議員 議会にも特別委員会を設置してもらいたいと町長から何回も要望されたとのことだが、どういう形で議会に要望されたのか。

安富祖勲 庁舎整備推進課長 議場外や予算審査の答弁の中で話した。正式な文書での要請はしていない。

その他の質問事項

監査委員の職務と権限

令和5年 第2回(3月)定例会

令和5年第2回定例会が3月2日(木)に招集され、24日(金)までの会期で開催された。一般質問は15名の議員が登壇した。

各会計の補正予算や条例改正などの議案が上程され審議を行った。

また、令和5年度の各会計の予算と関連する条例改正については、議長を除く議員15名で構成する予算審査特別委員会において審議を行った。

議決結果は、下記のとおり。

令和5年 第2回(3月)定例会 議決結果一覧

件名	議決結果
令和5年度金武町一般会計予算 歳入歳出それぞれ111億2,570万8,000円 ※内訳は20ページ	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 総務費、民生費及び教育費等に充てるため財政調整基金から一般会計へ3億6,365万3,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町国民健康保険事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ18億9,684万8,000円	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険事業財政調整基金の処分について 国民健康保険事業財政調整基金から国民健康保険事業費納付金へ3,000万円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出それぞれ1億8,411万5,000円	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町下水道事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ1億5,484万8,000円	原案可決 (全会一致)
令和5年度金武町水道事業会計予算 水道事業収益5億2,839万3,000円、水道事業費用5億9,182万8,000円	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険条例の一部を改正する条例について 健康保険法施行令等が改正され令和5年4月1日に施行されることに伴い、金武町国民健康保険条例で定めている出産育児一時金に関する規定を改正する必要があるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 現行の賦課方式で定めている資産割の廃止及び国民健康保険事業の健全な運営を図るため税率等を変更することについて、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
K I Nサンライズビーチ海岸管理条例の制定について 沖縄県が管理している金武町域内のK I Nサンライズビーチを海岸法第5条第6項に基づき、金武町が日常的管理を行うために制定するもの。	原案可決 (全会一致)
負担付き寄附の受け入れについて 屋嘉地区体育館屋根改修工事に充てることを目的に屋嘉区から寄附を受け入れるもの。	原案可決 (全会一致)

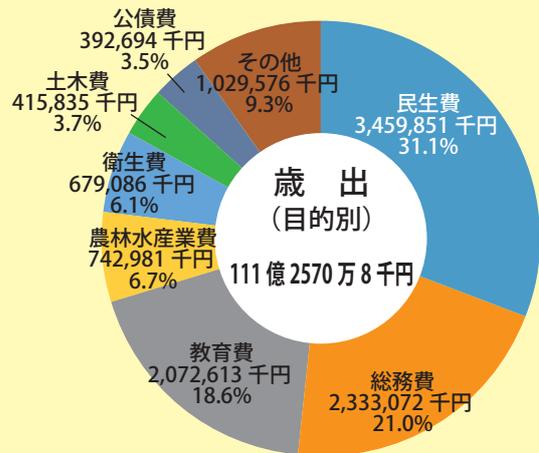
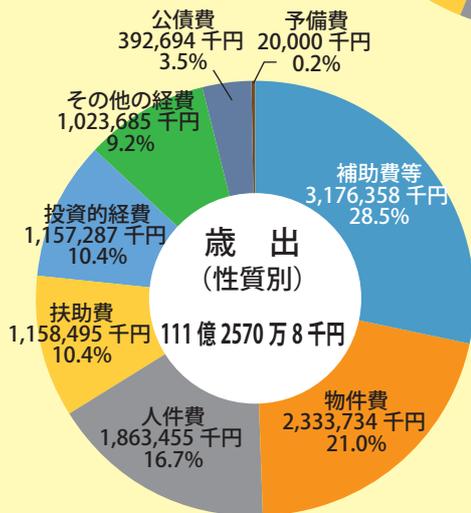
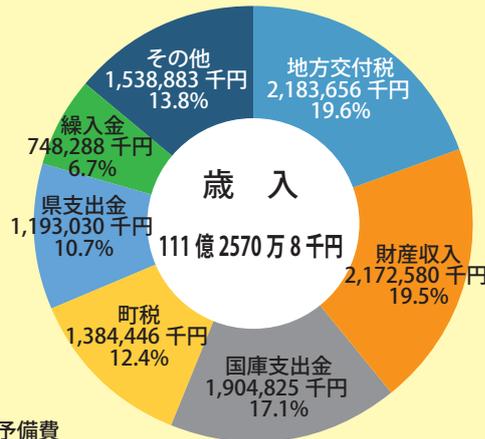
件名	議決結果
令和4年度金武町一般会計補正予算（第8号） 歳入歳出それぞれ4億5,552万9,000円を減額し、補正後の予算総額を117億223万1,000円とするもの。補正の主なものは、保育所、認定こども園及び小規模保育施設への給付実績見込みに伴う国庫負担金の減、金武地区消防衛生組合への負担金の減である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出それぞれ1,972万7,000円を減額し、総額18億3,409万6,000円とするもの。補正の主なものは高額療養費の支出額において減額が見込まれるための負担金の減である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出それぞれ175万6,000円を増額し、総額1億7,042万9,000円とするもの。補正の主なものは町が徴収した保険料等を保険者である沖縄県後期高齢者広域連合へ納付する負担金の増である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ423万円を減額し、総額をそれぞれ2,669万1,000円とするもの。補正の主なものは有線放送電話事業の廃止に伴う施設管理等の不用額の減である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町下水道事業特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出それぞれ1,060万4,000円を減額し、総額それぞれ2億6,012万7,000円とするもの。補正の主なものは宅内浄化槽から下水道へ接続する費用に係る補助金の執行残額の減である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町水道事業会計補正予算（第5号） 収益的支出の過年度分損益勘定保留資金597万9,000円を減し、総額を8,325万6,000円とするもの。補正の主なものは、金武・並里地区送水管敷設工事の事業費の総額分に対する一般会計からの工事負担金である。	原案可決 (全会一致)
金武町職員の定年延長等に関する条例の一部を改正する条例について 職員の定年を60歳から65歳に引き上げるとともに、60歳に達した課長、事務局長、会計管理者の降任等を定めるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
地方公務員法の一部改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 地方公務員法等の一部改正により、地方公務員の定年が引き上げられること等に伴い関係条例の規定の整備を行う必要があるため、制定するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町有線放送電話の設置及び管理に関する条例等を廃止する条例について 金武町有線放送電話事業の廃止に伴い、関連する条例を廃止するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 金武町有線放送電話事業の廃止に伴い、特別職のうち有線放送電話運営審議会委員の項目を削除するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町任期付町費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例について 令和4年度人事院勧告、沖縄県人事委員会勧告を考慮し、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町課設置条例の一部を改正する条例について 総務課の出納係を会計管理者の指揮監督下に置くため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
K I Nサンライズビーチ海浜公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について K I Nサンライズビーチ海浜公園に駐車場を設け、利用料を定めるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (賛成多数)
ネイチャーみらい館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について ネイチャーみらい館の「展示室」を、用途に即した名称の「情報研修室」に改めるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (賛成多数)
金武町総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 金武町総合保健福祉センター内一般浴室の廃止と陶芸室を作業室に用途変更するため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について 施設外での活動時や通園により自動車を運行する際、園児の乗降の確認が義務付け及び児童虐待の防止を図る観点から児童施設法等の改正により施設長の懲戒権が削除されたため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 有線放送電話の廃止に伴い、入居者の公募方法から有線放送を削除するとともに、公営住宅法等の法令に基づき条文の整備を行う必要があるため、地方自治法第96条第1項第1号の規定により提案するもの。	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について（ギンバル周辺環境整備機能強化事業駐車場等整備工事） 令和4年第7回10月臨時会で議決された内容の一部変更 件 名：ギンバル周辺環境整備機能強化事業駐車場等整備工事 契約の相手方：(有) 神中組・(有) カネタケ電水工業 建設工事共同企業体 契 約 金 額：「3億6,050万3,000円」を「3億7,178万9,000円」に変更	原案可決 (全会一致)
金武町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行に関し、必要な事項を定める必要があるため制定するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町情報公開及び個人情報保護審査会条例の制定について 個人情報の保護に関する法律の改正及び金武町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定に伴い、必要な事項を定める必要があるため提案するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町議会の個人情報の保護に関する条例 金武町議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めるため、提案するもの。	原案可決 (全会一致)
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の候補者として比嘉蘭子氏を法務大臣へ推薦するため意見を求めるもの。	適 任 (賛成多数)
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)



令和5年度 一般会計予算

111億2,570万8,000円



予算審査特別委員会の令和5年度工事予定箇所の調査状況



(金武町ベースボールスタジアム内野スタンド改修工事)



(屋嘉地区体育館屋根改修工事)

令和5年 第3回(3月)臨時会 議決結果一覧

令和5年第3回臨時会が3月30日(木)に招集され、1日間の会期で開催された。
臨時会では、金武町複合庁舎整備事業調査特別委員会を設置に関する決議が提案され審議の結果、全会一致で可決され設置された。

件 名	議決結果
金武町複合庁舎整備事業調査特別委員会の設置に関する決議 ※詳細は22ページ	可 決 (全会一致)

令和5年 第4回(4月)臨時会 議決結果一覧

令和5年第4回臨時会が4月26日(水)に招集され、1日間の会期で開催された。
臨時会では、補正予算や固定資産評価員の選任等の審議を行い、採決の結果可決となった。
議決結果は下記のとおり。

件 名	議決結果
専決処分の承認について(金武町税条例の一部を改正する条例) 地方税法の一部を改正する法律等が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、金武町税条例の一部を改正し、令和5年4月1日から施行する必要があるため、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことから地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について(金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 地方税法の一部を改正する法律等が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、金武町国民健康保険税条例の一部を改正し、令和5年4月1日から施行する必要があるため、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことから地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
令和5年度金武町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ5,418万4,000円を増額し、総額111億7,989万2,000円とするもの。補正の主なものは、新型コロナウイルスワクチンの春接種開始に係る医療機関の委託料である。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 低所得の子育て世帯に対する子育て生活支援特別給付金返納金、金武町立学校無線LAN整備業務及び電子黒板購入等へ5,069万円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
固定資産評価員の選任について 與那城樹氏を固定資産評価員に選任するため同意を求めるもの。	同 意 (全会一致)

金武町複合庁舎整備事業調査特別委員会を設置

○ 調査目的

金武町複合庁舎整備事業は、今後50年に渡り使用する庁舎を整備するものであり、重要な事業である。当局の計画を検証し、町民をはじめとする庁舎を訪れる方や働く職員にとり利便性の高い庁舎、また、あらゆる災害に対応できる防災面にも優れた庁舎の整備を目指すことを目的とする。

○ 調査事項

- ① 選定用地に関すること。
- ② 庁舎の配置及び周辺整備に関すること。
- ③ 庁舎の規模及び庁舎内の機能に関すること。
- ④ その他複合庁舎整備事業に関すること。

○ 委員

委員長	前田健次	副委員長	崎浜秀幸		
委員	大城一之	池原政文	吉野 潤	外間慎仁	大城政敏
	与儀実栄	仲村広美	伊藝直樹	仲間トム	
	伊藝菊博	山里 均	與那城直也	松田健人	

○ 調査期限 調査目的事項が終了するまで

6月定例会のご案内

6月定例会の開会は6月13日(火)を予定しており、日程が決まり次第、戸別受信機やホームページでお知らせいたします。

金武町議会事務局

NTT：098-968-2292

QRコードを読み取ると議会議中継サイトに繋がります。
金武町ホームページからもご覧になれます。



状況は町立図書館と各区事務所に配布している会議録をご覧になれます。
また、上記QRコードをスマートフォンで読み取ると映像が視聴できます。